

省燃費運転研修会(座学講習)の開催 (1) 概要

目的： 本研修会は、「環境家計簿」におけるCO₂削減活動の更なる意識向上を図るとともに、研修参加者が実際の燃費改善効果の理解を深め、業界内における研修指導者を育成することにより、各企業が自ら研修を実施していただけるよう、省燃費運転を広く業界内に普及させることを目的

日時： 平成26年11月28日(金) 13:30~16:50 出席者：計130名

場所： 北海道開発局研修センター 2階講堂

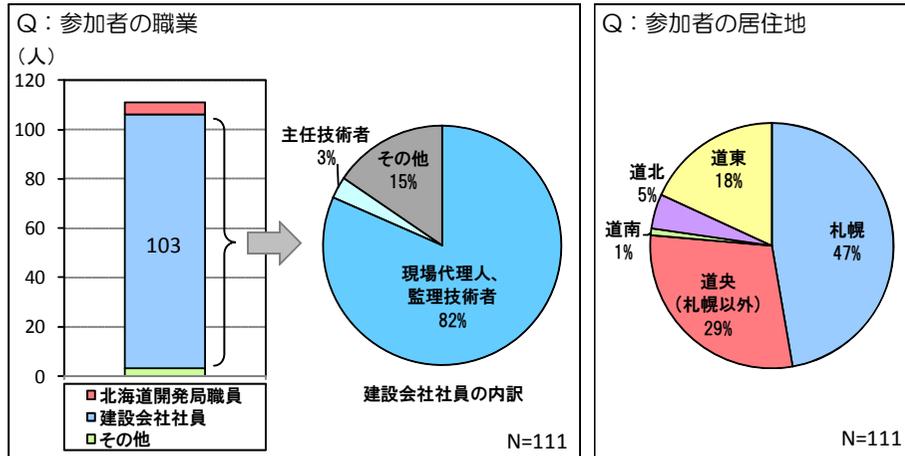
主催： (一社)日本建設業連合会、北海道開発局共催

議事：	13:30-13:35 「挨拶」	(一社)日本建設業連合会 常務執行役 御手洗伸太郎	
	13:35-13:40 「挨拶」	北海道開発局事業振興部 技術管理課長 和田忠幸	
	13:40-14:00 「北海道エコ・コンストラクション・イニシアティブの取組みについて」	北海道開発局 事業振興部 技術管理課 企画係長 西條克典	・環境家計簿について、現場でのCO ₂ 削減事例の紹介
	14:00-14:20 講習「施工での地球温暖化防止への取組み」	(一社)日本建設業連合会 温暖化対策部会会長 日野 隆	・建設業界におけるCO ₂ 削減活動、省燃費運転の効果等について
	14:20-15:10 「トラック・ダンプの省燃費運転について」	三菱ふそうトラック・バス(株) CS推進部 カスタマーサポートマネージャー 大林伸嘉	・省燃費運転の方法(車両管理・運行管理・運転方法)等について
	15:20-16:10 「油圧ショベルの省燃費運転について」	キャタピラージャパン(株) 販売促進部 グループマネージャー 山本茂太	・油圧ショベルの省燃費運転方法、情報化施工等について
	16:10-16:50 講習「省燃費運転研修 座学カリキュラム(業界標準版)の紹介」	(一社)日本建設業連合会 温暖化対策部会委員 北田健介	・ダンプトラックの省燃費運転手法、省燃費運転理解度テスト等について



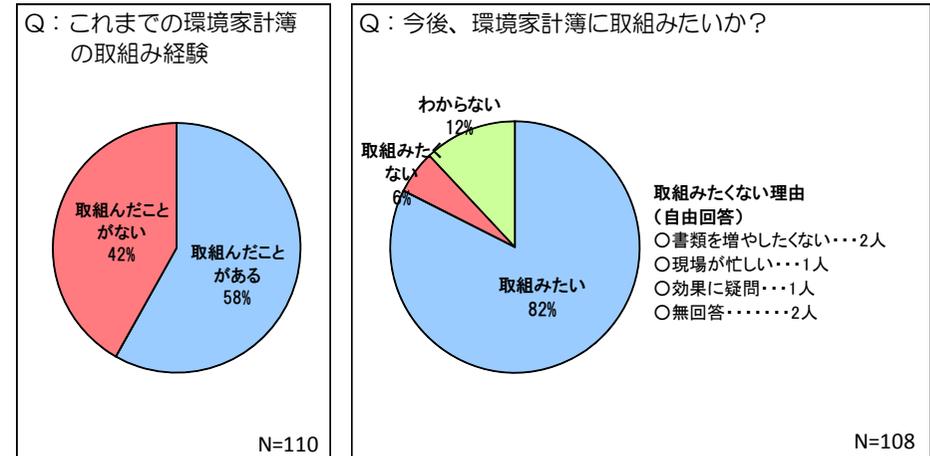
省燃費運転研修会(座学講習)の開催 (2) アンケート調査結果

1. 参加者の属性



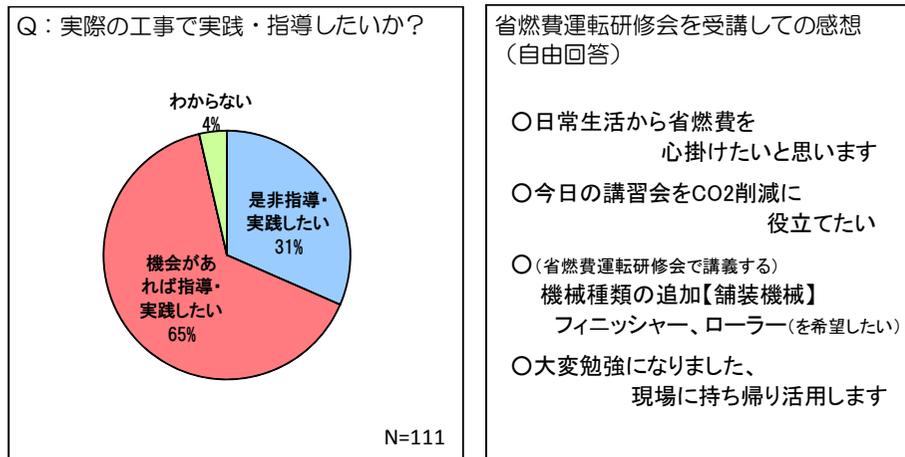
○アンケート全回答者(111人)のうち、103人は建設会社社員。
 ○そのうち8割以上は現場代理人、監理技術者など現場の担当者。
 ○76%の方々は道央からの参加であるが、道東からの参加も18%と多かった。

2. 環境家計簿の取組みについて



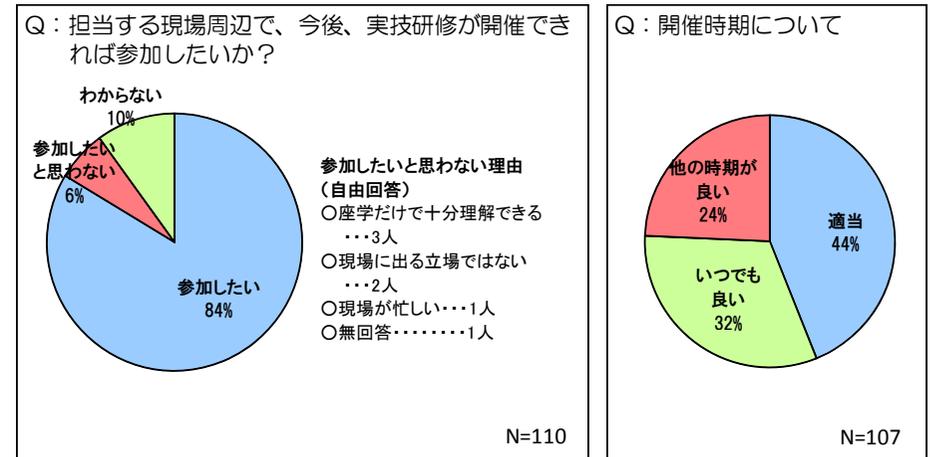
○今回の研修会に参加して、82%の方が今後環境家計簿に取り組みたいと考えている一方で、「書類が増える」、「現場が忙しい」などの理由から、6%の人が取り組みたくないと考えている。

3. 今回の省燃費運転研修会についての感想



○96%の人が、機会があれば実際の工事の現場で実践・指導してみたいと考えている。

4. 今後の省燃費運転研修会の開催についての要望



○84%の人が、担当する現場周辺で、今後、実技研修が開催できれば参加したいと考えている。
 ○24%の人は他の時期が良かったと回答。自由意見では3~5月頃の開催を希望する意見が多かった。

5. CO₂削減のため日頃から心がけていること (自由回答)

- アイドリングストップ...35人
- LED照明の利用...7人
- 過積載の防止...2人
- 節電(こまめな消灯、冷暖房時の適温設定など)...20人
- ハイブリッド機械・車両の使用...3人
- 環境家計簿の取組み...1人
- 省燃費運転...13人
- ソーラーの利用...2人